

アイヌについて学ぶブックリスト

北海道学校図書館協会 野村邦重/編 2019.2作成 3/13,20 7/31 8/23増補

●2019年8月現在、出版社に在庫があり入手可能な資料リスト

書名、編著者、出版社、発行年、本体価格

表紙画像

内容(目次):トナーハンe-honサイトより転載

<p>絵本 小低～</p>	<p>おおかみのこがはしってきて 寮 美千子/文 小林 敏也/画 ロクリン社 2019(再刊) 1,700円+税</p>		<p>2000年 北海道指定図書に選定 「ねえ、どうして？」男の子がお父さんに聞きました。アイヌの深い知恵に学ぶ命の物語。 978-4-907542-66-5</p>
<p>絵本 小低～</p>	<p>パヨカカムイ ユカラで村をすくったアイヌのはなし かやのしげる/文 いしくら きんじ/絵 小峰書店 2000 1,400円+税</p>		<p>2001年 北海道指定図書に選定 わたしはかりのへたな、まずしいアイヌでした。でもひとつだけ、ユカラをかたるのがとくでした。ある日、病気をまきちらす神、パヨカカムイが、村にやってきたのです。 ユカラをかたることで病気をまきちらす神、パヨカカムイから村を救った、貧しいアイヌの男の話。(ヤングアダルト図書総目録より) 978-4-338-08141-2</p>
<p>絵本 小低～</p>	<p>火の雨 氷の雨 カムイユカラ・アイヌの神さまが話したこと かやのしげる/文 いしくら きんじ/絵 小峰書店 2000 1,400円+税</p>		<p>沙流川を舞台に、星づくりの神の近くに住むカンナカムイ、竜の神が語るスケールの大きな物語。 (ヤングアダルト図書総目録より) 978-4-338-08138-2</p>
<p>絵本 小低～</p>	<p>熊神とカパラペポンス かやのしげる/文 いしくら きんじ/絵 小峰書店 2002 1,400円+税</p>		<p>2003年 北海道指定図書に選定 わたしは、ユベツ川の上流のいちばん高い山をまもる熊神です。ある日、わたしは、心のうつくしいアイヌにうたれ、そのアイヌの家にまつられました。村びとは、歌やおどりははじめましたが、そのわの中に、おどりがとてもじょうずな小さな男がいました。わたしは、神のくにへ帰ったあと、その男がだれなのかしりたくて、なんどもアイヌの家をおとずれました。 熊の神はある日、心の美しいアイヌに自分をうたせた。熊の神はアイヌの家にまつられ、そこで…。 (ヤングアダルト図書総目録より) 978-4-338-08143-6</p>
<p>絵本 小低～</p>	<p>アイヌとキツネ かやのしげる/文 いしくら きんじ/絵 小峰書店 2001 1,400円+税</p>		<p>2002年 北海道指定図書に選定 ある夜、いっぴきのキツネが、アイヌにチャランケ(だんぼん)しているのです。そのいっぴきを聞いてみると。 秋になるとアイヌの人々はシャケを取りに川へやってくる。クマやキツネたちも集まってくる。そんなある夜、一匹のキツネがアイヌにチャランケ(だんぼん)をしていて…アイヌ民族に語り継がれた昔話。人間と動物との共存について考えさせられる一冊。 978-4-338-08142-9</p>
<p>絵本 小低～</p>	<p>オキクルミのぼうけん 新装版 萱野 茂/文 斎藤 博之/絵 小峰書店 1998 1,600円+税</p>		<p>1978年 北海道指定図書に選定(初版) この物語は、アイヌ語で語られたウバシクマ(故事来歴)を現代の日本語に直し、さらに絵本の文章にするために手を加えたものです。いま私の住んでいる沙流川のほとりは、オキクルミの神が住まれたという伝承の地です。ここでオキクルミの神は、アイヌに生活のすべてを教えたというわけで、この話は、日本の民話でいえば「桃太郎」や「花さかじいさん」のように、私たちにいちばんなじみの深いものです。アイヌモシリができたとき、神の国からだれかを派遣して、人間に生活を教え、神の存在や神の祭り方を教えることが必要になったわけです。そこで、オキクルミの神が受ける三つの試練(正しくは「無理難題」と訳した方がよい)は、人間の世界へ行って出会うことを、まず経験させておこうという意図だと考えられます。ですから、はじめの二つの試練に耐えたことで、人間の国で生活していけることが証明できたわけですから、三つ目の試練に失敗しても、神たちはオキクルミが人間の国へ行くことをとめなかったのでしょう。物語のおわりに、爆発がおこって、オキクルミは神の国へ戻りますが、ウバシクマの形として、神の国からきたものは、死ぬまで村にいたことはなく、役目が終わると必ず神の国へ戻ることになっています。この物語も、その形をとっているわけです。 978-4-338-01015-3</p>
<p>絵本 小低～</p>	<p>風の神とオキクルミ 新装版 萱野 茂/文 斎藤 博之/絵 小峰書店 1999 1,600円+税</p>		<p>978-4-338-01017-7 「アイヌの絵本」7巻セット 2018 10,400+税 978-4-338-90180-2</p>
<p>絵本 小低～</p>	<p>木ぼりのオオカミ 新装版 萱野 茂/文 斎藤 博之/絵 小峰書店 1998 1,600円+税</p>		<p>この物語は、アイヌ語で語られたウエベケレ(民話)を現代の日本語に直し、さらに絵本の文章にするために手を加えたものです。アイヌの人びとは、自分の手で作った四つ足がついて頭のあるものは、すべて魂がはいっているのだと信じていました。特にお守りは、ふだんは決して人には見せず、肌身離さず持っているものだったのですが、精神の良い人に心をこめて作ってもらったものは、ほんとうに魂がはいっていて、お守りの役目ははたしてくれると信じていました。ですから、私たちに、なんとなく本当だと考えられるような話なのです。この話そのものが、クマの恋が原因なわけですが、このクマの気持ちを原文では「たとえどこへ蹴落とされようと、どんな悪い神にされようとかわらない」というほどに思いつめているのです。人間の娘をかどわかったことで、他の神々から「列をなして抗議がおしよせ」、父神や兄神にひどくしかられても、それでも諦めることができないのです。このあたり、とても人間的な感じがしますし、神と人間は平等であり、神は恋にまどうこともあるし、悪いことをすれば罰せられるのだという、アイヌの考え方がよくあらわれていると思います。 978-4-338-01016-0</p>

<p>絵本 小中～</p>	<p>イオマンテ めぐるいのちの贈り物</p> <p>寮 美千子/文 小林 敏也/画</p> <p>ロクリン社 2018(再刊) 2,000円+税</p>		<p>2010年 北海道指定図書に選定</p> <p>わたしたちは、だれかの命をもらって生き、生かされている。北の大地の先住民、アイヌの深い知恵に学ぶ命の物語。</p> <p>978-4-907542-56-6</p>
<p>絵本 小中～</p>	<p>たくさんのふしぎ傑作集 アイヌネノアンアイヌ</p> <p>萱野 茂/文 飯島 俊一/絵</p> <p>福音館書店 1992 1,300円+税</p>		<p>この本は、北海道の先住民族アイヌの文化のすぐれた伝承者である萱野茂さんが、子ども時代の思い出とそのころのアイヌの生活や考え方をまとめたものです。小学中級むき。</p> <p>978-4-8340-1138-8</p>
<p>絵本 小中～</p>	<p>シマフクロウとサケ アイヌのカムイユカラ(神謡)より</p> <p>宇梶 静江/古布絵制作・再話</p> <p>福音館書店 2006 1,300円+税</p>		<p>シマフクロウは羽を広げると2m程の大きな鳥で、大きな金色の目玉で四方八方に睨みをきかせることができます。だからこそ、危険をいち早く察知して村人に教えてくれる村の守り神と言われているのです。その迫力あるシマフクロウと、神の魚と呼ばれるサケの動きのある姿が、アイヌの伝統刺繍を生かした布絵によって表現されています。</p> <p>978-4-8340-2228-5</p>
<p>絵本 小中～</p>	<p>セミ神さまのお告げ アイヌの昔話より</p> <p>宇梶 静江/古布絵制作・再話</p> <p>福音館書店 2008 1,300円+税</p>		<p>2009年 北海道指定図書に選定</p> <p>歌で津波の危険を告げたおばあさんがセミに生まれ変わったというアイヌの神話を、アイヌ刺繍と独自の手法による糸と布で描いた絵本。</p> <p>アイヌのおばあさんがうたう歌。それは、これから起こる天災の予告だった。アイヌ刺繍の紋様と織い物の手作業から生まれた、古布絵(こふえ)という手法により、美しい絵本が出来上がりました。60歳を過ぎてから絵の制作を始めた著者は、自然を崇めるアイヌの豊かな文化を、若い世代に伝えたいと、心をこめて作ります。独特のアイヌの紋様が、ある時は歌声の表現になり、ある時はおばあさん自身を表したりするのです。その美しく、力強い表現を十分に堪能して下さい。(2008年5月27日) 網走市フジヤ書店</p> <p>978-4-8340-2325-1</p>
<p>絵本 小中～</p>	<p>ひまなこなべ アイヌのむかしばなし</p> <p>萱野 茂/文 どい かや/絵</p> <p>あすなろ書房 2016 1,400円+税</p>		<p>2017年 北海道指定図書に選定</p> <p>アイヌのむかしばなしには人生に大切なことがたくさんつまっています。遠いむかしから語り継がれてきた先住民族の知恵に耳をかたむけてみませんか？</p> <p>絵本作家どいかやがライフワークとして取り組む、先住民の昔話絵本第1弾！位の高い熊の神が、踊りの上手な若者に惹かれ、度々地上に降りてくる。はたして、その若者の正体は？</p> <p>978-4-7515-2819-8</p>
<p>絵本 小中～</p>	<p>銀のしずく降る降る 知里幸恵「アイヌ神謡集」より</p> <p>知里 幸恵/編訳 知里 むつみ/修訳 横山 孝雄/絵</p> <p>星の環会 2000 1,360円+税</p>		<p>この本はアイヌの人々の生活、信仰、日々の戒め等の言い伝えを、アイヌ語の音の美しさと、熟練した日本語訳とをもつ原作。それに、知里さんのめいのむつみさんの修訳・横山孝雄さんの絵を加えて、いっそうわかりやすい童話に仕立てました。</p> <p>978-4-89294-055-2</p>
<p>マンガ 小中～</p>	<p>知里幸恵とアイヌ 豊かなアイヌ文化を 初めて文字で表現した天才少女</p> <p>ひきの 真二/まんが 三条和都/ストーリー 知里幸恵銀のしずく記念館/監修</p> <p>小学館 2017 950円+税</p>		<p>『アイヌ神謡集』というアイヌ語の物語集を書き上げてわずか19歳という若さでこの世を去ったアイヌの天才少女。</p> <p>アイヌ語を命がけて残した一人の少女の生涯アイヌは北海道をはじめ、樺太や北方四島に住んでいた日本の先住民族である。豊かな自然に育まれた狩猟採集の民であり、歌や踊りに秀でた、独特の文化を持つ民族であった。だが、明治期に入って日本政府が北海道を開拓し始めると、様相が変わってくる。アイヌは住んでいた土地を追い払われ、いわゆる「同化政策」によって日本人化させられるに至ったのだ。アイヌは言葉を持ってはいたが、文字は持たなかった。日本語教育によって、徐々にアイヌ語を話せない人々も出てきた。アイヌ語という民族の精神的な拠り所すら失われつつあったのだ。そんな中、アイヌの少女・知里幸恵とアイヌ語研究者・金田一京助の運命的な出会いが訪れる。生来聡明であり、偉大な語り部を祖母に持つ幸恵は、アイヌ語と日本語を巧みに操れる唯一無二の存在だった。そして幸恵は金田一とともに、一生をかけた大事業に取りかかる。『アイヌ神謡集』である。</p> <p>978-4-09-270123-6</p>
<p>絵本 小中～</p>	<p>北加伊道 松浦武四郎のエゾ地探検</p> <p>関屋 敏隆/著・型染版画</p> <p>ポプラ社 2014.6 1,600円+税</p>		<p>2015年 北海道指定図書に選定</p> <p>北の大地をくまなく歩き、自然と、そこに生きる人びとの暮らしを詳細に記録し、多くの著書をのこした幕末の探検家、松浦武四郎。「北海道の名づけ親」ともよばれる武四郎の、いのちをかけた旅の生涯を描く。</p> <p>アイヌの人々との交流、生活、そして、松前藩から受けるアイヌの人々の苦しみを、型染版画とともに温かく、そして力強く語りかけてくれます。(石狩司担研:YH)</p> <p>978-4-591-14008-6</p>
<p>読み物 小高・ 中学～</p>	<p>いのちのしずく "コタンの赤ひげ" 高橋房次物語</p> <p>川嶋 康男/著</p> <p>農山漁村文化協会 2010 1,314円+税</p>		<p>2011年 北海道指定図書に選定</p> <p>房次が歩いていると、子どもたちが「院長さんだ！」と喜んであいさつする。町民の誰からも慕われた町医者・高橋房次。大正から昭和にかけて、北海道・白老の地でアイヌも和人も差別せず貧しい人からは治療代もとらなかった。やさしく、頑固な生き方がいま、よみがえる。</p> <p>978-4-540-09153-7</p>

<p>読み物 小高・ 中学～</p>	<p>知里幸恵物語 アイヌの「物語」を命がけで伝えた人</p> <p>金治 直美/著</p> <p>PHP研究所 2016 1,400円＋税</p>		<p>2017年 北海道指定図書に選定</p> <p>アイヌの宝を書きのこさねば！アイヌの人たちによって語りつがれてきた物語『アイヌ神謡集』。その日本語訳完成直後に19歳で亡くなった女性の生涯を描く。小学校高学年・中学生向け。</p> <p>「アイヌ神謡集」を日本語に訳し、アイヌ文化を生涯かけて守ろうとした知里幸恵。19歳で夭折した幸恵の生き方をわかりやすく紹介する。</p> <p>978-4-569-78564-6</p>
<p>読み物 小高・ 中学～</p>	<p>豊かな大地 十勝のアイヌ伝説</p> <p>千葉 章仁/著 高橋克典/挿絵</p> <p>平原書房 2017 1,389円＋税</p>		<p>北海道 十勝地方に伝わるアイヌ民族の伝説を31話収録。300年以上昔のアイヌ民族はどんな生活をし、何を大切に生き、北海道はどんな様子だったのか、イラストと英訳により当時の様子が現在に甦る！アイヌの伝説は北海道の開拓がすすむとともに、多くの人によって採録されてきましたが、一地方のものだけを収録したものはほとんどありませんでした。この書は三十年ほど前に刊行した「十勝のアイヌ伝説」(平原書房)をもとに、英訳と挿画を付し、新装版として刊行しました。</p> <p>978-4-9909628-0-7</p> <p>※直接「平原書房」(帯広市)に申し込むか、アマゾンで購入可能</p>
<p>読み物 中学～</p>	<p>森と大地の言い伝え</p> <p>チカupp 恵美子/編著</p> <p>北海道新聞社 2005 1,890円＋税</p>		<p>2006年 北海道指定図書に選定</p> <p>チカupp美恵子の伯父、山本多助と母、伊賀ふで—誇り高きアイヌ民族のきょうだい絆の魂のメッセージ。</p> <p>はじめに 伯父・山本多助の思い出(チカupp美恵子)</p> <p>第1部 森に宿る言霊(山本多助) (釧路アイヌの系図と伝説、釧路川とカムイ・ト(神の湖)、釧路地方のアイヌ遺跡 ほか)</p> <p>第2部 故郷の記憶(伊賀ふで) (祖母の思い出、母と歩いた道のり、兄たちとともに ほか)</p> <p>あとがきにかえて 心に残る旅探し(チカupp美恵子)</p> <p>978-4-89453-322-6</p>
<p>読み物 高校 一般</p>	<p>アイヌ・モシリの風</p> <p>チカupp 恵美子/著</p> <p>NHK出版 2001 1,575円＋税</p>		<p>2002年 北海道指定図書に選定</p> <p>美しいアイヌ文様刺繍を現代に蘇らせた著者が、詩情豊かに多文化共生社会への道筋を示すエッセイ。</p> <p>978-4-14-080614-2</p>
<p>調べ学習 資料 高校 一般</p>	<p>アイヌ神謡集</p> <p>知里幸恵/編訳</p> <p>岩波書店</p> <p>ワイド版岩波文庫 2009 900円＋税 岩波文庫 1978 680円＋税</p>		<p>「銀の滴降る降るまわりに、金の滴降る降るまわりに」—詩才を惜しまれながら一歳で世を去った知里幸恵。このアイヌの一少女が、アイヌ民族のあいだで口伝に語り継がれてきたユーカラの中から神謡三篇を選び、ローマ字で音を起し、それに平易で洗練された日本語訳を付けて編んだのが本書である。</p> <p>民族の歌を占領者の言葉で表さなければならないという悲劇を越えて、その言葉の何と美しいことか。</p> <p>ワイド版岩波文庫 978-4-00-007317-2 ※注文可能か確認の必要あり 岩波文庫 978-4-00-320801-4</p> <p>※北海道出版企画センターより 知里幸恵/著訳の3作品が刊行されている。 「ケンラブの神・丹頂鶴の神 知里幸恵の神謡」、「知里幸恵のウエベケレ(昔話)」、「注解アイヌ神謡集」</p>
<p>調べ学習 小中 小高</p>	<p>楽しい調べ学習シリーズ アイヌ文化の大研究 歴史、暮らし、言葉を知ろう</p> <p>中川 裕/監修</p> <p>PHP研究所 2018.12 3,000円＋税</p>		<p>大自然とともに生きるアイヌ民族の暮らし、食事、住居、狩り、言葉、楽器、そして歴史を、写真とイラストでわかりやすく紹介します。</p> <p>第1章 アイヌ民族の暮らしを知ろう (今に残るアイヌの地名、大自然とともに生きた民族自然を利用した衣服 ほか)</p> <p>第2章 アイヌの文化を知ろう (アイヌ民族の言葉を知ろう、口伝えで広まったアイヌ文学、アイヌ民族の音楽・踊り ほか)</p> <p>第3章 アイヌ民族の歴史を知ろう (北海道に人が住みはじめる、土器づくりがはじまる、縄文文化がさかえる/オホーツク文化がさかえる ほか)</p> <p>978-4-569-78827-2</p>
<p>調べ学習 小中 小高</p>	<p>調べる学習百科シリーズ アイヌ もっと知りたい！くらしや歴史</p> <p>北原 モコットウナシ/監修 簗島栄紀/監修</p> <p>岩崎書店 2018.8 3,600円＋税</p>		<p>先住民族アイヌとは？ 本州から北のさまざまな民族 ヤウンモシリ(陸にある世界)、コタン(村)、アマブ(着物)、エキムネ(山仕事)、イベ(食事) カムイ(神さま)、オプニレ(カムイの国へ霊を送る)、リムセ(おどり) イタク(言葉)、オルシベ(物語)、スクブ(生涯) アイヌの歴史 タネバクノ(現代まで)</p> <p>978-4-265-08631-3</p>
<p>調べ学習 資料 一般</p>	<p>アイヌ・暮らしの民具 Okikurumi kamuy</p> <p>萱野 茂/文 清水 武男/写真</p> <p>クレオ 2005 1,800円＋税</p>		<p>はるか遠い昔のこと、二風谷を流れる沙流川の畔にひとりの神が降臨し、道具の作り方や、その道具を使つての漁や狩り、さらには耕作の仕方などという、アイヌに生活や文化を教えてくれました。オキクルミカムイ…北の大地で生まれた暮らしの民具は、このひとりの神から授けられ、伝えられてきた、アイヌ民族の生きた証なのです。</p> <p>序章 「イコロ・オプとの出会い」 第1章 「衣」—独特の美しいアイヌ模様は、魔よけなどの意味を持ち、祖母から母、さらに娘へと伝えられる。 第2章 「食」—自然の恵みに感謝しながら、山野を駆け、さらには川や海から豊かな食生活をとっていた。 第3章 「住」—木や萱でチセという家を建て、四軒以上の家が集まれば村を形成し、アイヌコタンと呼ばれる。 第4章 「祈」—神々の護りに感謝し、人々の安定した平和な暮らしを願う神に捧げる…カムイノミ。「遊」楽しみも神とともに… 終章 「ウエベケレ昔話の世界」</p> <p>978-4-87736-110-5 ※注文可能か確認の必要あり</p>
<p>調べ学習 資料 一般</p>	<p>地図でみるアイヌの歴史 縄文から現代までの1万年史</p> <p>平山裕人/著</p> <p>明石書店 2018 3,800円＋税</p>		<p>第1章 アイヌ文化の基層にあるもの 第2章 北日本型の新石器文化の変遷 第3章 原アイヌ文化期 第4章 アイヌ文化前期 第5章 アイヌ文化後期 第6章 近現代のアイヌ史</p> <p>978-4-7503-4756-1</p>

<p>調べ学習資料 高校一般</p>	<p>日本の食生活全集 48 聞き書き アイヌの食事</p> <p>萩中美枝 他/著</p> <p>農山漁村文化協会 1992 2,762円+税</p>		<p>1993年 北海道指定図書に選定</p> <p>すべてのものに神宿る。古老たちが語った清廉な食文化の全貌。</p> <p>静内地方の食—織田ステノさんの暮らしと食べもの 木の葉一つ、草の葉一枚にいたるまで神々に感謝してつくる伝統の味 浦河地方の食—浦川タレさんの暮らしと食べもの 鮭・ますを恵む川面に焼干しづくりの香ばしい煙が流れる アイヌのいろいろな料理と加工—まつりを中心に 食素材の確保と加工・貯蔵—植物を中心に ウエベケレーアイヌの口承文芸 食べものについての物語</p> <p>978-4-540-92004-2</p>
<p>調べ学習資料 小高～</p>	<p>アイヌ文化の基礎知識 増補・改訂</p> <p>アイヌ民族博物館/監修</p> <p>草風館 2018 1,600円+税</p>		<p>日本列島の先住民であるアイヌ民族は、昔から自然と共生し、自然の知恵を学んで、素朴な生活をしながら、伝統文化をはぐくんできました。本書は、アイヌモシリ(大地)のうえで自然の恵みを受けて、自然とともに生きてきたアイヌ民族の生活文化を、わかりやすく説明したものです。</p> <p>ことば、ひとひとのあゆみ、えものをとる、よそおう、たべる、すまう 神々とひとひと、むらのしくみ、ひとの一生、うたとおどりと遊び より深く学びたい人へ—参考文献や見学できる施設</p> <p>978-4-88323-201-7</p>
<p>調べ学習資料 小高～</p>	<p>わくわく!探検 れきはく 日本の歴史 5 民俗</p> <p>国立歴史民俗博物館/編</p> <p>吉川弘文館 2017 1,000円+税</p>		<p>プロローグ わたしたちの文化=民俗</p> <p>1 くらしと技 (家のなかの神さま・仏さま、お正月とお盆、東日本大震災とくらしの変化 ほか)</p> <p>2 おそれと祈り (新しい年を迎える—村の人びとと神楽、はげしい夏の祭り—能登・宇出津のあばれ祭り、海のかなたの神さま—沖繩の祭り ほか)</p> <p>3 「いま」をみつめるために (変わるおせち料理、鏡もちの変化、アイヌ民族のいま ほか)</p> <p>エピローグ 世界のなかの日本 日本のなかの世界</p> <p>978-4-642-06825-3</p>
<p>調べ学習資料 一般</p>	<p>今こそ知りたい アイヌ 北の大地、そこに生きる人々の歴史と文化、 漫画「ゴールデンカムイ」・・・</p> <p>三栄書房 2016 824円+税</p>		<p>巻頭特集 ゴールデン・カムイとは何か？ 第1部(文化) アイヌ民族を知る 第2部(歴史) 北海道の歴史とアイヌ民族 第3部(現地ルポ) アイヌゆかりの地を巡る</p> <p>978-4-7796-3151-1</p>
<p>調べ学習資料 一般</p>	<p>アイヌ文化で読み解く 「ゴールデンカムイ」</p> <p>中川 裕/著</p> <p>集英社(集英社新書) 2019.3 900円+税</p>		<p>アイヌ語監修者による唯一の公式解説本にして、アイヌ文化入門に最高の一冊！(広告コピーより)</p> <p>第1章 カムイとアイヌ カムイは現代社会でも生きる 第2章 アイヌの先祖はどこから来たか？ アイヌ文化と縄文文化/東北のアイヌ 第3章 言葉は力 「名前」が持つ特別な力/争いは言葉で解決できる 第4章 物語は知恵と歴史の宝箱 困ったときの参考書 ウエベケレ 第5章 信仰と伝説の世界 すべてのものには魂がある/魔物たちの饗宴 第6章 「ゴールデンカムイ」のグルメワールド 第7章 「ゴールデンカムイ」名シーンの背景 第8章 アシリバたちの言葉 アイヌ語とは アイヌ語と日本語の関係は？</p> <p>978-4-08-721072-9</p>
<p>調べ学習資料 一般</p>	<p>1時間でわかる アイヌの文化と歴史</p> <p>瀬川拓郎/監修</p> <p>宝島社 宝島新書539 2019.6 1,200円+税</p>		<p>神(カムイ)である自然と共生する文化。貴重なビジュアル満載！ 日本文化のルーツがわかる、あなたの知らないアイヌ！イラスト・写真130点。</p> <p>第1章 アイヌの信仰世界 第2章 アイヌと自然 第3章 アイヌの生活 第4章 アイヌの美 第5章 アイヌの文化 第6章 アイヌと縄文人 第7章 アイヌの歴史</p> <p>978-4-8002-9382-4</p>
<p>調べ学習資料 一般</p>	<p>いま学ぶアイヌ民族の歴史</p> <p>加藤博文/編 若園雄志郎/編</p> <p>山川出版社 2018 2,000円+税</p>		<p>北海道島とアイヌ民族の歴史を高校での日本史の枠組みを基礎において、通史的に概観するテキスト。</p> <p>第1部 アイヌ形成に至る歴史 第2部 北海道島におけるアイヌの形成 第3部 近代国家とアイヌ 第4部 近代国家の成立とアイヌ民族支配 第5部 大正・昭和初期の日本とアイヌ民族 第6部 戦後民主国家の成立とアイヌ民族</p> <p>978-4-634-59103-5</p>
<p>調べ学習資料 一般</p>	<p>先住民アイヌは どんな歴史を歩んできたか</p> <p>坂田美奈子/著</p> <p>清水書院 2018 1,000円+税</p>		<p>はじめに あなたの身近にアイヌはいますか？ 1 北海道はいつから日本領になったのだろうか (江戸幕府は蝦夷地をどう見ていたか、蝦夷地の「幕領化」とは何か、蝦夷地でのアイヌと和人の関係はどんなものだったのか) 2 近代の日本はアイヌにどんな政策をとったのだろうか (幕末に起きた変化とは？：第二次幕領期、アイヌ・モシリはどこへ…：明治政府の政策 アイヌを日本国民にするとはどういうこと？、移転・集住政策は何をもたらしたのか、この土地はだれのもの？ 狩りも漁も不自由に：生活はどのように変わったか、旧土人保護法の何が問題か) 3 アイヌ自身による近代化 (同化か、文化変容か、アイヌは自分たちの歴史をどう見たのか、アイヌは「言葉」にどう向き合ったか 血統とアイヌ：民族とは何だろうか？、アイヌ・アイデンティティの発明)</p> <p>978-4-389-50088-7</p>
<p>調べ学習サイト</p>	<p>北海道立図書館</p>	<p>こどものページ → 調べてみよう → 「アイヌのことをしらべてみよう」</p>	<p>http://www.library.pref.hokkaido.jp/</p>

調べ学習 サイト	えほん/アイヌ文化振興・研究推進機構 キッズメニュー	○えほんでみよう ○ムービーでみよう	https://www.frpac.or.jp/tale/
調べ学習 サイト	一般財団法人 アイヌ民族博物館 現在閉館しているが、サイト内検索可能	2020年4月24日 白老町ポロトコタン ウポボイ(民族共生象徴空間)に 国立アイヌ民族博物館 がオープン	http://www.ainu-museum.or.jp/
調べ学習 サイト	公益財団法人 アイヌ民族文化財団	アイヌ文化を学ぶ ○今を生きるアイヌの人たち ○アイヌ語を学ぶ ○文化・歴史を学ぶ ○Kids menu 副読本の提供あり 小学生・中学生・教師向け	https://www.frpac.or.jp/
マンガ 参考	ヤングジャンプコミックス ゴールデンカムイ 1～17 野田 サトル/著 集英社 2015.1～ 514円+税		日露戦争の英雄「不死身の杉元」、「新しいアイヌの女」少女アシリバ、「脱獄王」白石…アイヌの金塊を巡って北海道を東へ西へ、ギャグありドンパチありの大活劇コミックです。アイヌの生活様式、食生活もわかります。アシリバの「良い顔」は見どころの一つだと思います。(2018年7月4日)森書店(東広島市) 2018年 第22回 手塚治虫文化賞・マンガ大賞受賞 2016年 第9回 マンガ大賞受賞 978-4-08-890082-7
調べ学習 資料 一般	イランカラプテ アイヌ民族を知っていますか？ 先住権・文化継承・差別の問題 秋辺 日出男 他7名/著 アイヌ民族に関する人権教育の会/監修 明石書店 2017.5 2,000円+税		アイヌ民族の代表者8人が先住権、歴史認識、文化伝承、民族差別などの問題について自身の体験から語る講演集。先住民族の権利を尊重し、その豊かな文化を継承して多文化共生社会を築いていくため、日本の教育に何が求められるのかを訴える。 1 アイヌ民族にかかわる先住権と教育について 2 北海道の教職員に望むこと 3 アイヌ民族として学校教育に期待すること—末広小学校での実践を通して 4 アイヌ文化について 5 アイヌ民族の今 6 今こそ、「アイヌ民族の学習」をすすめよう 7 アイヌとして生きて、アイヌ文化を伝承すること 8 私の歩んできた道—ひとりのアイヌ女性として 978-4-7503-4519-2
調べ学習 資料 一般	アイヌと縄文 もう一つの日本の歴史 瀬川 拓郎/著 筑摩書房(ちくま新書) 2016.2 800円+税		アイヌこそが縄文人の正統な末裔であることが、最近のさまざまな研究や調査で明らかになっている。平地人となることを拒否し、北海道という山中にとどまって縄文の習俗を最後まで守り通したアイヌの人びと、その文化を見ていけば、日本列島人の原郷の思想が明らかになるにちがいない。交易、祭祀、葬制、遺跡とその遺物、言語などの多方面にわたる最新のアイヌ研究を総合し、弥生文化を選択した現代日本人にとって、ありえたかもしれないもうひとつの歴史を叙述する野心的試み。 第1章 アイヌの原郷—縄文時代(アイヌと縄文文化、アイヌと縄文人、アイヌと縄文語) 第2章 流動化する世界—続縄文時代(弥生・古墳時代)(弥生文化の北上と揺れ動く社会、古墳社会との交流、オホーツク人の侵入と王権の介入) 第3章 商品化する世界—擦文時代(奈良・平安時代)(本州からの移民、交易民としての成長、同化されるオホーツク人) 第4章 グローバル化する世界—二ブタニ時代(鎌倉時代以降)(多様化するアイヌの世界チャンをめぐる日本と大陸、ミイラと儒教) 第5章 アイヌの縄文思想(なぜ中立地帯なのか？なぜ聖域で獣を解体するのか？) 978-4-480-06873-6
調べ学習 資料 一般	クマにあったらどうするか アイヌ民族最後の狩人 姉崎 等 姉崎 等・片山龍峯/著 筑摩書房(ちくま文庫) 2014 840円+税		クマと遭遇したとき、人間は生き延びるために何をすればいいのか。死んだふり、木に登る、リュックを置いて逃げるといった、巷に流れる俗説は有効なのか？「クマは師匠」と言うアイヌ民族最後の狩人が、アイヌの知恵と自身の経験から導き出した、超実践的クマ対処法を伝授。クマの本当の姿を知ること、人間とクマの目指すべき共存の形が見えてくる。 第1章 こうしてクマ撃ちになった 第2章 狩人の知恵、クマの知恵 第3章 本当のクマの姿 第4章 アイヌ民族とクマ 第5章 クマにあったらどうするか 第6章 クマは人を見てタマげる 第7章 クマと共存するために 第8章 クマの生きている意味 978-4-480-43148-6
調べ学習 資料 一般	チカップ美恵子の世界 アイヌ文様と詩作品集 チカップ美恵子/刺繍作品・エッセイ・詩 イラスト 植村佳弘/写真・解説 北海道新聞社 2011 2,500円+税		アイヌ民族の創造のうたを布に込めたアーティストだった。アイヌ文化を守るために勇気をふりしぼった活動家だった。白血病と闘いながら、夢を持ち続けた女性だった。現代アイヌ文様刺繍を代表する作家・チカップ美恵子が遺した全作品集。 978-4-89453-613-5
調べ学習 資料 一般	アイヌ 100人の今 宇井 眞紀子/著 冬青社 2017.5 3,704円+税		全国各地でそれぞれの暮らしを続けるアイヌの人々。今を生きる人々の表情と今伝えたいことだけをまとめた一冊。アイヌ文化、と聞くと思いがく内容がいくつかあるかと思いますが、今を生きる人々には多様な生活があること、またアイヌの人々の短さを感じるこの一冊です。 (石狩司担研:MO) 978-4-88773-180-6

<p>調べ学習 資料 一般</p>	<p>第28回特別展図録 アイヌ文化に生きる植物 城坂(平林)結実、井上智美、谷友和/ 著 美幌博物館、美幌町郷土史研究会 2018.7 900円+税</p>		<p>TOPIC1 身につける・・・樹皮から作られる服、草から作られる服、美幌町のイラクサ科、イラクサ類が痛いわけ、荷を背負う紐、 草から作られるモノたち、ガマの葉がフワフワなわけ、模様入りのゴザ COLUMN1 地名になる植物-美幌の由来- TOPIC2 食べる・・・オオウバユリを食べる、でん粉作り方、でん粉作りの道具、オオウバユリが大きいわけ、色々な食べ物-草-、 色々な食べ物-樹-、美幌町のメープルシロップ COLUMN2 魔除けになる植物 TOPIC3 祈る・・・神様への捧げ物、美幌町のヤナギ科ヤナギ属①、美幌町のヤナギ科ヤナギ属② TOPIC4 動物との関わり・・・フクジュソウとイトウ、エゾカンゾウとカッコウ ※HP 美幌博物館より、美幌町郷土史研究会へ連絡注文</p>
---------------------------	--	--	--

※総合的な学習や社会科の郷土学習で、アイヌについて学ぶ機会があると思います。
学校図書館に学習資料として必要なものをリストアップしてみました。ご意見をお寄せください。

メール送信先 aggre.nomura@gmail.com

※石狩管内高等学校図書館司書業務担当者研究会「司書通信」NO.53 2019.3.5発行 ぶっくらんど より追加(3.13)
『北加伊道』、『イランカラブテ』、『アイヌと縄文』、『アイヌ100人の今』、『アイヌ文化に生きる植物』
※新刊『アイヌ文化で読み解く「ゴールデンカムイ」』追加(3.20)
※北海道教育大学札幌校2019年度前期「学習指導と学校図書館」受講生M.K制作「アイヌ民族」ライブラリーナビより追加(7.31)
※新刊『1時間でわかるアイヌの文化の歴史』追加(8.23)